

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 7 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名	大崎市古川西部コミュニティ推進協議会
施設所管課	まちづくり推進課

1. 施設名

施設名	大崎市古川西部コミュニティセンター	施設の住所	大崎市古川諏訪三丁目3番12号
		電話番号	

2. 施設の概要

設置年月日	平成18年3月30日	設置条例等	大崎市コミュニティセンター条例
設置目的	地域住民の自主的な地域活動を通じ、新しい近隣社会づくりを促進するため。		
施設の内容	ホール、調理室、和室ほか		
利用料金	ホール2,000円／4時間、調理室1,000円／4時間、和室1,000円／4時間、全館3,500円／4時間		
閉館日、開館時間	午前9時～午後9時(休館日は設けていない)		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
平成 18 年度～平成 27 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	大崎市古川西部コミュニティ推進協議会
平成 28 年度～令和 7 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	大崎市古川西部コミュニティ推進協議会
年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他	

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和 8 年 4 月 1 日 ～ 令和13 年 3 月 31 日 (5 年 0 ヶ月)		
選定方法	2	1.公募 (応募者数: 団体)	2.非公募

5. 指定管理料

令和 7 年度(ア)	令和 6 年度(イ)	(ア) - (イ)
0 千円	0 千円	0 千円

※(ア)は当該年度、(イ)は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務)・施設及び整備の維持管理に関する業務 ・利用の許可、取消し等に関する業務 ・利用料金の徴収、減免及び返還に関する業務 ・その他市長が必要と認める業務
自主事業:

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	1,150	768	940	884	571	869	970	1,042	967	847	854	1,063	10,925
令和 7 年度	765	935	841	677	653	998	867	940	863	665	904	793	9,901

主な増減要因	利用団体の減による。
--------	------------

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 6 年度	86	72	78	76	85	76	95	109	104	95	92	109	1077
令和 7 年度	74	82	77	80	128	93	95	101	106	85	108	106	1135

主な増減要因	利用者数が減となったものの、利用団体数は昨年より増加しており、使用料金収入が増加となっている。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取組み

施設内の整理・美化はもちろん、敷地内の樹木や雑草等の管理も実施している。

(4)施設利用者の主な声やその対応状況

施設的な要望などなし。

(5)施設の管理運営における課題

季節により施設内の樹木への害虫被害がみられるため、対応を検討したい。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	○	○

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	○
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

施設内が清潔に保たれ、利用者の利便性向上のために適切な措置が取られている。大崎市古川西部コミュニティセンターの管理に関する基本協定書に基づき適切に管理されている。